

H25年度活動実績

◇介護職員初任者研修講座

日本福祉大学 通学コース	6/20～9/28	<日本福祉大学美浜校>
半田市 平日コース	7/19～11/1	<半田市雁宿ホール>
知多市 平日コース	10/1～H26.1/30	<知多市市民活動センター>
日本福祉大学 通学コース	H26.2/6～3/22	<日本福祉大学美浜校>
日本福祉大学 通信コース	5/23～8/20	<日本福祉大学美浜校>
名古屋短期大学 通信コース	6/15～9/21	<名古屋短期大学>

◇喀痰吸引等研修

碧南市	5/12～9/30	<碧南市心身障害者福祉センター>
半田市	9/11～H26.3/31	<半田市雁宿ホール>
知多市	10/19～H26.3/31	<知多市市民活動センター>
西尾市	11/23～H26.6/30(予定)	<西尾市なかざわ記念クリニック研修室>

◇ガイドヘルパー養成研修講座 行動援護従業者養成研修課程

第1回	6/1 2 9	<豊川市ボランティア活動センター>
第2回	6/23 7/7 14	<一宮市療育プラザ>
第3回	9/12 13 14	<日本福祉大学美浜校>
第4回	H26.1/19 25 26	<知多市市民活動センター>

◇NPOマネジメントセミナー 1回(10/11) <知多市市民活動センター>

◇日本福祉大学NPO協働型サービスラーニング 4月～H26.1月 <日本福祉大学美浜校>

◇知多市まちづくり人材育成事業

「大人の学校」	4月～12/15	<知多市市民活動センター>
「大人の学校」実行委員会	13回	<知多市市民活動センター>

◇すっきりわかるNPO入門講座 4回(9/27 10/4 10/16 10/25) <知多市市民活動センター>

◇知多市地域協働ワークショップ 1回(2/15) <知多市勤労福祉会館>

◇豊明市高齢者ボランティアの研修等 3回(7/17 11/27 2/25) <豊明市>

◇尾張旭市市民活動等体験講座 3回(11/9 11/16 11/23) <尾張旭市>

◇東浦町職員研修 3回(1/17 1/31 2/14) <東浦町>

◇NPO等情報流通促進事業 2回(6/20 H26.1/17) <知多市市民活動センター>

◇大学生NPOインターンシップ(名古屋短期大学) 10日間×4人 <知多市市民活動センター>

◇名古屋短期大学講義 「ボランティアワーク」 15回 <名古屋短期大学>

◇子ども若者支援者ネットワーク会議(子若ネット) 11回(毎月1回 ※3月除く) <知多市市民活動センター>

◇知多市新しい公共担い手支援事業(知多市)			
メンズカフェ講座	5回(H26.2/19 24 3/6 7 15)		<知多市市民活動センター>
◇NPO現場見学バスツアー			
通常バスツアー	5回(5/23 7/25 8/22 10/24 H26.1/23)		
オプションバスツアー	13回(随時)		
◇NPOアドバイザー			
知多市アドバイザー	156件(定例毎週水曜日、ほか随時)		<知多市市民活動センター>
一宮市アドバイザー	34回		<一宮市市民活動支援センター>
◇市民活動センター事業			<知多市市民活動センター>
市民活動センター運営会議	12回(毎月第1水曜)		
市民活動センター在り方検討会議	12回(毎月1回)		
ボランティア連絡協議会	6回(隔月)		
情報相談に関するネットワーク会議	12回(毎月1回)		
WAIWAI交流会	3回(4/13 10/5 2/1)		
◇中学生職場体験受入			
知多市立旭南中学校(3名)	7/31 8/7 8		<Ada-coda>
知多市立中部中学校(4名)	8/26 29 30		
知多市立知多中学校(3名)	1/29 30 31		
◇行政訪問	6/17~6/27		<知多半島5市5町>
◇リーダー研修			
ソウル市麻嘯区ソノミサンマウル	11/27~29		<韓国>
研修報告会	H26.1.29		<東海市立市民活動センター>
◇理事会	7回(奇数月第4月曜、臨時)		<知多市市民活動センター>
◇サポートちた中長期計画案策定プロジェクト(SMPP)			<知多市市民活動センター>
	5回(1/8 2/12 24 3/10 31)		
◇スタッフ研修			
担当者会議	12回(毎月1回)		<サポートちた>
スタッフミーティング	12回(毎月1回)		<サポートちた>

【その他月別実績】

4月	5日	新しい公共事業説明会	<あいちNPO交流プラザ>
	14日	協働まちづくり事業活動助成金 成果報告会	<長久手市>
	15日	半田市市民協働課来訪	<サポートちた>
	24日	東浦町秘書広報課・協働推進課来訪	<サポートちた>
	26日	センター情報発信勉強会	<知多市市民活動センター>

5月	9日	(N)セカンドハーベスト名古屋来訪	<サポートちた>
	10日	市町村・NPOボランティア担当者会議	<あいちNPO交流プラザ>
	14日	会計監査	<サポートちた>
	15日	24年度新しい公共成果報告会	<愛知県東大手庁舎>
	28日	愛知県青少年育成県民会議	<愛知県三の丸庁舎>
	30日	サポートちた通常総会	<サポートちた>

6月	12日	愛知県医療福祉計画課訪問	<愛知県庁>
	20日	フォトレポーター説明会	<知多市市民活動センター>
	30日	三重県新しい公共支援事業フォーラム	<三重県 津庁舎>
7月	1日	NPO活動推進自治体フォーラム三重大会	<三重県教育文化会館>
	14日	CSW社会資源開発セミナー	<社会福祉法人むそう>
	20日	地域円卓会議普及セミナー	<あいちNPO交流プラザ>
	21日	モデル事業普及セミナー(VNS)	<あいちNPO交流プラザ>
8月	3日	東海市まちづくり大会	<東海市役所>
	20日	(N)セカンドハーベスト名古屋見学	<名古屋市>
	20日	心のバリアフリー事業プレゼン	<愛知県自治センター>
	11~15日	夏季休業	
	27日	刈谷市民ボランティア活動支援センター見学	<刈谷市>
9月	9~13日	自治体福祉行政入門研修	<滋賀県大津市>
	14日	モリコロ報告会	<あいちNPO交流プラザ>
	27日	新しい公共報告会	<愛知県西庁舎>
10月	17日	フードバンクPJちた地域現場見学	<はっぴいわん大府・南粕谷ハウス>
	19日	日本福祉大学地域連携プラットフォーム設立記念フォーラム	<日本福祉大学>
	27日	第15回知多市健康福祉フェスティバル	<知多市民体育館>
11月	10 11日	雲南ゼミ	<島根県 雲南市>
	27日	情報セキュリティ講座	<知多市市民活動センター>
	30日	日韓定期シンポ	<名古屋都市センター>
12月	11日	心のバリアフリー講演会	<知多市市民体育館>
	23日	地域でこどもが育つための支援講座	<ウィルあいち>
	12/29~1/3	年末年始休業	
1月	17日	フォトレポーター説明会	<サポートちた>
	29日	知多市長訪問	<知多市役所>
2月	4日	㈱LIXIL知多工場 コミュニティ・ダイアログ	<LIXIL知多工場>
	6日	社会貢献企業・NPO交流会	<半田市雁宿ホール>
	13日	県内支援センター交流会	<刈谷市民ボランティア活動センター>
	22日	情報交流会「閉じて・開く！コラボレーションの可能性」	<名古屋文化短期大学>
	22日	障がい者支援ネットワークフォーラム	<愛光園>
3月	14日	雲南サテライトゼミ	<東海市市民活動センター>
	22日	モリコロプレゼン	<あいちNPO交流プラザ>
	24日	あいち協働ルールブック推進フォーラム	<あいちNPO交流プラザ>



25 年度事業報告



- 活動報告（抜粋）
- 事業報告一覽表

(通学)

期間・場所	下記の表の通り
対象	一般・大学生
参加者	107人

(通信)

期間・場所	下記の表の通り
対象	大学生
参加者	41人

	場所	日程	受講者数	内容
通学	日本福祉大学 美浜キャンパス	2013年6月20日～2013年9月28日	学生 36人	講義・講習 96時間 実習 6時間 修了試験 1時間
	半田会場（雁宿ホール）	2013年7月19日～2013年11月1日	一般 19人	
	知多会場（知多市市民活動センター）	2013年10月1日～2014年1月30日	一般 12人	
	日本福祉大学 美浜キャンパス	2014年2月6日～2014年3月22日	学生 40人	
通信	日本福祉大学 美浜キャンパス	2013年5月23日～2013年8月20日	学生 35人	レポート提出 7科目 スクーリング 15日間
	名古屋短期大学	2013年6月15日～2013年9月21日	学生 6人	実習 6時間 修了試験 1時間

団塊の世代が75歳以上になる2025年に向けて、高齢者が尊厳を保ちながら、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう、国は地域包括ケアシステムづくりを推進している。24時間切れ目のないサービスを提供するために、介護職員の育成が重要である。今年度は通学を日本福祉大学2回、半田社協コース1回、知多平日コース1回の計4回と、通信を名古屋短期大学1回と日本福祉大学1回の計2回開催した。

今年度からヘルパー2級講座が介護職員初任者研修に替わった。研修時間130時間は変わらないが、実習がなくなったことと修了試験が始まったことが大きな違いだ。ポイントとしては、演習による介護技術演習の時間が増えた事、増加する認知症高齢者に対応するために「認知症の理解」の科目を新設した事、地域包括ケアシステムにおけるチームケアの提供を推進していくため「医療との連携」の科目を新設した事だ。サポートちたとしては「ふりかえり」という科目を実習に替え、現場を1日体験できる内容にした。

	ホームヘルパー2級	初任者研修
カリキュラム	130時間 ・講義 58時間 ・演習 42時間 ・実習 30時間	130時間 ・講義と演習を一体的に実施する ・実習はなし
筆記試験	なし	あり（全課程修了後）

講義内容

- ・職務の理解
- ・介護の基本
- ・介護における尊厳の保持・自立支援
- ・介護・福祉サービスの理解と医療との連携
- ・介護におけるコミュニケーション技術
- ・老化の理解
- ・認知症の理解
- ・障害の理解
- ・こころとからだのしくみと生活支援技術
- ・実習（ふりかえりを実習に変更）
- ・修了試験

■□ 担当者のふりかえり □■

昨年度の駆け込み受講と様子を伺っていることも原因の一つと考えられるが、今年度の受講数は激減した。質の高い介護職員育成のために研修の見直しをしたはずなのに、これほど研修を受講する人が減ってしまったのは、これからの超高齢社会に対処していく事ができるのだろうか。最近新しい複合施設がどんどんできていくが、それにみあう職員は確保できているのだろうか。とはいえ、介護の仕事が魅力あるやりがいのある仕事であることを伝え、介護職員を育成していくことはサポートちたの重要な役割であると感じる。また今年度は地域包括ケアシステムの重要な要素である生活支援サービスを支える人たちを養成する研修を計画 중이다。 担当竹内

喀痰吸引等研修(第3号研修(特定の者対象))

人材育成・研修事業

日 程	下記の表の通り
対 象	喀痰吸引等の必要な利用者を担当している介護職員等
参 加 者	71人

日程	会場	受講者数
2013年5月12日～2013年9月30日	碧南市心身障害者福祉センター	20
2013年9月11日～2014年3月31日	半田市雁宿ホール	20
2013年10月19日～2014年3月31日	知多市市民活動センター	15
2013年11月23日～2014年6月30日(予定)	西尾市なかざわ記念クリニック研修室	16

これまで医師・看護師だけに認められていた痰の吸引等が、平成24年4月の制度変更に伴い研修を受けた介護職員にも対応可能となった。研修には不特定多数の方を対象とする第1号研修・2号研修と特定の方を対象とする第3号研修があり、サポートちたでは第3号研修を開催している。今年度は4回開催したが、新しい研修の為、募集するとすぐに定員いっぱいになってしまい、吸引等を必要とする高齢者、障がい者がたくさんいることが同われる。

■□ 担当者のふりかえり □■

今年度は碧南市社協、半田市社協、西尾のヘルパーステーションから依頼があり、定員をオーバーする申込みがあったため、知多市で追加開催した。新しい研修のため改善していくことも多く、受講生から質問されてから調べたり、県担当課に確認しながらの運営になった。特定の実地研修は利用者が変わるたびに実地研修をしなくてはならないこと、研修が終わってすぐに亡くなってしまったことがある等、受講生や事業所に負担が多くあるが、不特定は合格するまでに何回も練習するため利用者に負担が大きく、研修を改善していく必要があると考えられる。しかし介護職員が吸引等を行えることによって、家族の負担が軽減することは確かなことで、今後も必要な研修であると考えられる。

担当 竹内

ガイドヘルパー養成研修講座(行動援護従事者養成研修講座)

人材育成・研修事業

期間・場所	下記の表の通り
対 象	会員・学生・市民
参 加 者	109人

	日程	会場	受講者数
第1回	6/1 6/2 6/9	豊川市ボランティア市民活動センターブリオ	28
第2回	6/23 7/7 7/14	一宮市 療育サポートプラザ	37
第3回	9/12 9/13 9/14	日本福祉大学/美浜校	26
第4回	1/19 1/25 1/26	知多市市民活動センター	18

平成25年4月1日障害者総合支援法が施行され、26年から重度の知的障害者、精神障害者も重度訪問介護の対象になった。支援者養成研修も肢体不自由者対象の研修に加え、重度の行動障害を有する者の支援者養成として行動援護を含めた、居宅・入所施設での支援方法が対象になる強度行動障害支援者養成研修に移行されていく。但し、愛知県では2014年度内に開催予定がないため、支援の現場の不安解消のため当面の間行動援護研修を開催する予定。

■□ 担当者のふりかえり □■

本年度の豊川会場では、資格取得の有無に関わらず障がい特性理解の学習の場として、一日目に公開講座を開催した。東三河地域を中心に、相談支援の専門職やボランティアなど31名が参加。相手を理解することがコミュニケーションの基本なので、このような場を他地域でも広げたい。さらに豊川市では、NPO法人ゆうが独自に受講後のフォローアップ研修も実施している。住民や支援者の意識変革に有効な研修なので、もっと活用してほしい。

担当 山森・五十嵐

期 間	2013年4月～2014年1月
場 所	日本福祉大学 美浜キャンパス
対 象	日本福祉大学2年生
参 加 者	69人(3クラス)

日本福祉大学社会福祉学部2年の地域福祉コースを選択した学生が知多半島にあるNPO等で社会活動を行い、気づきとふりかえりを積み重ねながら「学ぶ、繋がる、やり遂げる」力を高め、「市民性」を育むこと、知多半島の地域活性化につなげることを目的としています。

【活動内容】

- ① 地域ニーズの把握
 - ・NPO現場見学バスツアー(3月26・27日)
 - ・活動先との事前打ち合わせ会(5月31日又は6月7日)
- ② 社会貢献の企画
 - ・活動開始前の事前訪問(7月1日～7月31日)
- ③ 社会貢献活動
 - ・現場での活動(8月5日から9月16日までの間、原則6日)
- ④ 活動のふりかえり
 - ・活動終了後のふりかえり(10月18日)
- ⑤ 学習のまとめ
 - ・活動報告会(12月14日)

【活動先 NPO 一覧】

親子のひろばあんだんて ゆいの会
 ふれ愛 もやい 絆
 共育ネットはんだ エンドゴール
 学童保育ざりがにクラブ あかり
 プレマクラブ だいこんの花
 チャレンジド はっぴいわん大府
 ひだまり りんりん らいふ
 むそう ゆめじろう
 地域福祉サポートちた
 (計 19 団体)

■□ 担当者のふりかえり □■

5年目を終えた。今年度は、6月に大学教員とNPO職員との意見交換会を開催した。サービスラーニングの意義と目的を再確認し、今後の大学と地域との連携について教員から話を伺い、交流会という運びになった。また活動報告会を全体からクラスごとに分かれて行うことに変更したため、自分の活動先に来た学生の報告をしっかりと聞くことができた。毎年活動受入NPOの意見を取り入れながら、サービスラーニングの中身を発展させながら継続していくことができればと思う。 担当 竹内

すっきりわかる NPO 講座

期 間	<入門講座>平成25年9月27日～平成25年10月25日の4日間 9:30～15:30
場 所	知多市市民活動センター
対 象	一般及び市民活動団体・市役所職員
参 加 者	延べ71名(内職員30名)

今年度は「NPOの基礎知識」を講義とNPO現場見学を合わせ、実際に市民活動に触れてもらった。さらに、知多市市民活動センター登録団体の中から講師を招いて「課題解決のための活動立上げの想い」を紹介し、市民には想いを言葉に出して実践につなぐことを、行政職員には市民の想いをまちづくりの戦力にとらえてもらえるようNPO理解の促進を目的に講座を実施した。

	日程	テーマ	講師
1	9月27日(金)	『NPOってなあに?』	岡本一美(特定非営利活動法人地域福祉サポートちた)
2	10月4日(金)	「ほっとけない」から始まる活動の事例	伊藤佐和子(子育てサークルネット笑み工房) 竹内 綾(ちたビジョンプロジェクト)
3	10月16日(水)	「できることから」はじめの一步	松下典子(特定非営利活動法人ゆいの会)
4	10月25日(金)	NPO現場見学バスツアー	(見学先)NPO法人Smiley Dream 喫茶なちゅ NPO法人りんりん

日 時	平成 26 年 2 月 15 日（土） 9：30～12：00
場 所	知多市勤労文化会館 2 階研修室
対 象	コミュニティ役員・市民活動団体
テ ー マ	地域協働のススメ「地域円卓会議によるまちづくり」
参 加 者	39 人

コミュニティ活性化の方法として、まちづくり計画に地域円卓会議の活用を薦めるためリーダー研修の中で模擬円卓会議を実施した。さらに、円卓メンバーとして対象地域の市民団体を加え、コミュニティのリーダーに、市民団体も地域活動の担い手であり、まちづくりの協働の相手であることの気づきの場を提供した。

■□ 担当者のふりかえり □■

「地域の高齢者を取り巻く課題と対策」を円卓会議のテーマに置き、10コミュニティと町内会レベルで各々高齢化率を用意して参加者の課題意識を引き出した。地縁団体の一番の関心事は「防犯・防災」にあり、テーマ設定に不安があったが、参加者は積極的に議論し課題意識の共有はできた。ただ、1 回の体験では具体的な取り組みに辿り着くことはなく、地域での実践につなげるためには4～5回の体験が必要である。

担当 五十嵐

メンズカフェ講座

日 時	平成 25 年 12 月 20 日 ～平成 26 年 3 月 31 日
場 所	知多市市民活動センター 会議室・Ada-coda
対 象	市民 18 才以上の男子
参 加 者	延べ 19 名
目 的	得意分野で地域貢献することで、さらなる「生きがいづくり」となる機会を創出するとともに、新しい公共の担い手育成を図る。

市民大学ちた塾の男性クッキング教室の学生を中心に食事づくりに関心のある人を募集し、Ada-coda で住民参加のワンデイシェフ方式を学び、その成果としてシェフを実際に体験する。そこでの体験をもとに、コミュニティで展開されているサロン等において、積極的に食を提供する人材となることで、地域の役割を持つ生きがいや食を通じた互助活動に発展していくことを志す

回	日程	時間	内 容
第一回	2 月 19 日（水）	10:00～12:00	市民カフェ～Ada-coda～の実践 ワンデイシェフ方式を学ぶ 相互理解ワークショップ
番外編	2 月 24 日（月）	10:00～12:00	シェフ体験のための準備 屋号・メニュー決定・チラシ作成 買出し・仕込み
	3 月 6 日（木）	15:30～17:00	
第二回	3 月 7 日（金）	9:00～15:30	Ada-coda で一日シェフ体験
第三回	3 月 15 日（土）	9:30～11:30	一日シェフ体験のふりかえり 自分に出来る事を考える

■□ 担当者のふりかえり □■

この度の講座参加者が、Ada-coda にシェフ登録をして活動することが決まり、とてもうれしく思います。この講座は、自分の特技を活かし、地域で活躍する人材育成のはじめの一歩であり、継続していくことで人のつながりを深め、自身の生きがいにも通じ発展していくものと考えます。

担当 江端

豊明市高齢者ボランティアポイント制度研修事業

人材育成・研修事業

日 時	平成25年5月1日～平成26年3月31日
場 所	豊明市文化会館 ギャラリー
対 象	豊明市在住の65歳以上の市民
目 的	地域支援事業として高齢者ボランティアポイント制度を実施することにより、高齢者がボランティア活動を通して、社会参加、地域貢献を行いながら、自ら介護予防及び健康増進に積極的に取り組むことを奨励し、もって生き生きとした地域社会をつくることを目的とする。
内 容	豊明市高齢者ボランティアの研修等に関する業務

①登録希望者向け説明会兼研修会3回 内容：オリエンテーション、講義及び介護施設PR窓口の開設			
平成25年 7月17日	講師：安井洋子 (N)もやい代表理事	新規登録者 88名	参加者 125名
平成25年11月27日	講師：小菅もと子 (傾聴ボランティアとよあけ代表)	新規登録者 15名	参加者 63名
平成26年 2月25日		新規登録者 20名	参加者 20名
②登録者向け交流会1回 内容：ボランティアスキルアップ研修～傾聴のポイントと傾聴ミニ体験～			
平成26年 2月25日	講師：小菅もと子	会員数 213名	参加者 70名
③説明会兼研修会資料200部納品、ポイント対象活動先資料450部納品			

東浦町住民と行政のまちづくり研修

人材育成・研修事業

日 時	平成25年12月24日～平成26年2月14日
対 象	一般職
テ ー マ	住民と行政のまちづくり研修 ※3日目(2月14日)は住民を交えてのワークショップ
参 加 者	延べ70人

日程	内容
平成26年1月17日	「協働の意識と関わり方」三島知斗世 (N)ボタントリーネイバーズ理事・調査研究部長
平成26年1月31日	NPO 現場見学バスツアー：南粕谷ハウス→(N)もやい→(N)絆 (住民向けは2月7日、同コースにて別途開催)
平成26年2月14日※	①ワークショップ：事例検討 山崎紀恵子 (N)絆代表理事 ②「地域包括ケアのまちづくり」岡本一美 (N)地域福祉サポートちた代表理事

尾張旭市市民体験等講座

人材育成・研修事業

日 時	平成25年9月10日～平成25年12月10日
場 所	渋川福祉センター文化室
対 象	市民
テ ー マ	私たちのまちづくり講座：市民活動の意義とその必要性を共有し、これから市民活動を始めたいと考える人材発掘、活動するためのグループづくりのきっかけとなる学習の機会。
参 加 者	延べ19人

日程	内容
平成25年11月 9日	「NPO 基礎知識と Ada-coda の活動事例」、相互理解ワークショップ 市野めぐみ (N)地域福祉サポートちた事務局長、江端智子 同、事務局
平成25年11月16日	NPO 現場見学バスツアー：南粕谷ハウス→(N)もやい→(N)りんりん
平成25年11月23日	ワークショップ「私たちの未来のまち」 市野めぐみ(N)地域福祉サポートちた事務局長、江端智子 同、事務局

NPO 現場見学バスツアーは、知多半島にある NPO の現場を参加者の目で見、聴いて、感じてもらう事を目的として開催している。会員団体の中から 4 団体を毎回見学し、代表者から活動について説明を受ける。

(定例バスツアー)

日 程	2012 年 4 月～2013 年 3 月 (全 5 回)
場 所	知多半島内の NPO のうち 1 回に 4 団体
対 象	市民 行政職員 NPO 職員等
参 加 者	61 人

日程	テーマ (内容)	参加者
5/23	NPO ってなあに！！	20
7/25	事例から考える協働	12
8/22	市民ニーズはどこにある？	13
10/24	NPO から学ぶ OJT の人材育成	4
1/23	NPO ・行政 ・地縁との連携	12

(オプションバスツアー)

日 程	右表の通り
場所・対象	定例バスと同様
開催回数	13 回
参加者	362 人

日程	団 体	参加者
5/13	個人	3
7/27	大人の学校	20
9/18	八幡民生委員協議会	18
10/8	東海市職員研修	24
10/25	すっきりわかる NPO 講座	21
11/16	尾張旭市市民活動体験等講座	9
11/21	一宮市職員研修	17
12/19	日本福祉大学 野崎ゼミ	8
1/31	東浦町職員研修	21
2/7	東浦町地域コミュニティセミナー	20
2/15	阿久比町社会福祉協議会	29
3/8	一宮市 NPO 支援講座	22
3/24、25	日本福祉大学 サービスラーニング	150
合計		362

ニーズに応じて別注で企画し、人数によって小型バス中型バス、また遠方からのバスに同乗し案内するなど、臨機応変に対応するツアー。サポートちたの研修やイベントに組み込んだものもあれば、他の組織が企画した研修のプログラムの一つとして利用されるなど、これから何かを始めようと思っている市民の背中を押す力となっている。

■□ 担当者のふりかえり □■

定例バスの回数を半減した今年度は、テーマを設定することで、参加者同士で共有意識を持つことが出来、より成果のある研修となった。また、情報交換の場にもなり、つながり・ネットワークの力の大切さも実感している。オプションバスは、研修・講座の中のプログラムとして組み入れ、現場を実際に見ることでイメージしやすく、自分たちのまちの課題に向き合うための支援となっている。

担当 江端

日 時	平成25年12月30日～平成26年3月31日
場 所	知多市内
対 象	地域活動に関心のある市民
テ ー マ	フードバンク連携によるコミュニティカフェ立ち上げ促進
参 加 者	延べ85人



高齢者サロンなど非営利の食事提供活動につなげ、拡充するためにフードバンクの利用を周知し、促進することを目的とした。高齢者サロンなどコミュニティカフェへのヒアリングをもとに、目指すべきサロン啓発の冊子と地域活動する人の循環を促すワンデイシェフの紹介冊子を発行した。

- I) 高齢者サロンなど非営利の食事提供活動実態調査および啓発
 調査対象：コミュニティカフェ及び居場所活動等、ヒアリング調査 29 件
 食をテーマとした介護予防・生活支援サービス資源マップ作成
 資源（居場所）知多市内のサロンの現状と先進事例紹介パンフレット 4,500 部
 （人）地域活動支援を希望するワンデイシェフ紹介冊子 100 部

- II) フードバンクプロジェクト@ちたの説明会
 日時：3月22日（土）10時半～11時半
 会場：知多市市民活動センター2階会議室
 内容：①フードバンクの仕組みの説明会 26名参加
 ②居場所立ち上げ希望の個別支援4件
 （知多市2件、南知多町1件、半田市1件）
 相談内容
 ・フードバンク手配や輸送の確保等
 ・食事提供に関心はあるが、管理責任等



- III) コミュニティカフェメニュー・コンペティション
 日時：3月22日（土）12時半～15時半
 会場：知多市市民活動センター2階会議室
 参加者：43名
 内容：①フードバンク食材を活用したクイックメニューレシピ応募数：15品目
 レシピカード配布、15品目の試食コンペ
 ②既活動者と今後立ち上げを希望する市民との交流の機会づくり 16名参加



ベストオブフードバンク賞
 きなこあげパン



サロンで使えるで賞
 フレンチトースト

■□ 担当者のふりかえり □■

現在活動するいきいきサロンの活性化と、当法人がこれまで取り組んできた多世代交流拠点を拡充するために、無料の食品と地域支援ボランティアの地域内循環システムの基盤となる出会いの場になった。「食」をテーマに、ふれあい・いきいきサロン、民生委員、一般市民が地域の支えあいについて考えることができた。昨年9月からスタートした「フードバンクプロジェクト@ちた」の取組や10年以上続く「Ada-coda」活動が、小さいながらも社会資源となりつつある。食によって顔と顔のつながりを生むフードバンクプロジェクトを継続する予定。

担当 市野

日 時	平成25年7月20日(土) 10:00~16:00
場 所	あいち NPO 交流プラザ
対 象	NPO、地縁型組織、社会福祉協議会、企業、行政、学生
目 的	NPO等活動基盤整備支援事業に関し、地域円卓会議普及セミナーの開催より、会議の必要性とその意義と内容を共有し、地域実情に合わせた「協議の場の設置・運営」の定着及びその設置支援を図る。
参 加 者	77人



プログラム	目的	講師・登壇者
基調講演	24年度作成の冊子を活用して意義と効果を伝える	岡本一美 (N) 地域福祉サポートちた代表理事
事例報告	エリアや課題(対象)の異なる3事例を共有する ①大口町協働職員研修 ②知多市地域協働促進事業 ③三重県新しい公共支援事業における地域円卓会議の活用	近藤祐子 大口町地域協働部地域振興課主査 柴山利之 知多市生活環境部市民活動推進課副課長 川端賢一 三重県環境生活部男女共同参画・NPO課主査
「地域円卓会議」模擬体験	二重円卓会議体験により会議拡充をめざす ①論点提供：地域の公共を担う人材育成を考える ・私たちの未来はどうありたいか ・未来の担い手である子ども・若者へ何を残したいか ②セッション1、サブセッション、セッション2 めざす地域の姿：持続可能な地域社会 取組の方針 ・多世代の多様な活動を通じた学び合い、共有し、ふりかえる実践の中から人材育成する ・日常生活区域での総合的な地域力連携のための役割分担を促進し「地域包括ケアシステム」へとつなげ、共生社会をめざす	千頭聡 日本福祉大学国際福祉開発学部教授 河野弓子 (N) あっとわん代表理事 横山明泰 愛知県社会福祉協議会地域福祉部長 新美晃代 (N) 菜の花学童保育こどものいえ指導 鈴木貴雄 東浦町企画政策部秘書広報課課長補佐兼秘書人事係長 澤田哲 愛知県立知多翔洋高等学校校長 牧之瀬俊彦 美浜町美浜緑苑自治会長 武知佳子 トヨタ車体(株)総務部総務室社会貢献グループ主任 富田正美 愛知県教育委員会健康学習課主幹

●研修結果の情報について、使用した資料などを法人HPにて掲載し情報公開した。

●個別相談・サポートの結果、

- ①豊田市社会部地域支援課職員研修
- ②東浦町企画政策部協働推進課職員研修、
がんばる地域行動計画(2コミュニティ)
- ③愛知県子育て支援課計画推進グループ
テーマ「孤立家庭の子育て」
- ④半田市企画部市民協働課協働推進係 テーマ「防災訓練」
- ⑤阿久比町総務部政策協働課 テーマ「まちづくり」



■□ 担当者のふりかえり □■

定員の154%の参加、その内訳は自治体25%、大学・学生23%、NPO23%、市民活動センター12%、社会福祉協議会8%、地縁型組織8%、企業1%となり、普及を目的とした本企画の成果は得られた。3件の事例報告の共通点は、地域円卓会議が市民一人一人の社会的責任を促し、協働まちづくりの人材育成につながる成果を示した。人と人が出会い、コミュニケーションをとりながら多様化した地域課題解決に向け対話する拠点として、市民活動センターが中心となって展開されることを期待する。

担当 市野

日 時	平成25年12月11日（水） 13:30～16:30
場 所	知多市体育館 大会議室
対 象	NPO、行政、市民
テ ー マ	障がい児・者の虐待を考える～認め合い支え合う社会へ～
参 加 者	179人

「虐待」が起こる背景や土壌、障がい者生活支援の現場の課題を掘り起し、家族や施設職員など支援に直接かわる関係者の迷いやとまどい、不安などを共有しながら、よりよい関わり方や支援の方法を学び合う機会をつくることで、共生型地域の基盤づくりに寄与する。

日時	会場	内容	参加人数
12月11日 13:30 ～ 16:30	知多市民体育館 大会議室	論点提供のための講演会90分 「心で受け止める障がい者虐待防止法」 講師：野沢和弘（毎日新聞社論説委員） グループワーク60分 コーディネーター：今井友乃 （NPO法人知多地域成年後見センター事務局長）	講演会179名 （育成会46名、支援団体36名、 行政11名、NPO18名、 一般市民68名） グループワーク：136名

【参加者の感想】（アンケートより）

- 施設職員だけでなく、ご家族の思いを聞くことができ、とても参考になった。利用者の方はもちろん、ご家族の方の思いを受け止めながら日々がんばっていききたい
- 障がい者に優しくなるためには、自分が幸せでないといけない。行動障害を減らすためには生活を楽しむなどの言葉が心に残った。



■□ 担当者のふりかえり □■

障がい者支援施設の職員から、十分な研修がないまま不安を抱えた支援をしているという相談が持ち込まれ、誰もが虐待の加害者になりうるという問題意識のもと、虐待の本質について学ぶ機会をつくり、本人や家族、支援者をはじめ、みんなが暮らしやすい社会にしていきたいと考え、事業開催に至った。

予定人数を大幅に超える参加があり、講師の野沢氏はいろいろな視点から「虐待」を切り口に講演され、多くの関係者とともに障がい虐待について知識を得ることができた。

普段の生活では、あまり接点のない参加者同士が話し合う機会を持つことができ、障がいの有無に関わらず、参加者それぞれが自分の立場で虐待をなくすためには何をすべきか見つめることができた。一般参加は地元の子育てサークル団体が多く、地域全体で考えていこうとする風土を大切にしていきたい。これを機に、「誰もが支援者」という自覚を持ち、今後施設などで研修などの機会が持たれることを願う。

担当 山森

日 時	平成25年10月～平成26年3月
場 所	一宮市市民活動支援センター、知多地域のNPO現場
対 象	一宮市市民活動支援センター登録団体および個人
テ ー マ	NPO組織運営強化
参 加 者	延べ68人

	日にち	人数	テーマ・講師	内容
1	10月5日	6	NPOの存在意義と組織特性 (N)地域福祉サポートちた 岡本一美	人口減少社会の中で深刻化する地域課題に向き合うNPOの現状と知多地域ネットワークの事例
2	11月2日	10	団体運営のコツ (N)りんりん 下村裕子	組織とは？誰が判断するのか、理事会や事務局の役割と代表交代からわかった運営のポイント
3	12月7日	16	仲間のヤル気を引き出すには？ (N)ボラみみより情報局 織田元樹	立ち上げ期と安定期の活動する動機の違いと活動する仲間の力の引きだす方法
4	1月11日	7	サクサク会議はどうすれば？ (N)ボランタリーネイバース 太田黒周	話し合いに参加でき、雑談で終わらない、物事が決まる会議のコツ
5	2月1日	9	NPOで働いて、ということ？ (N)起業支援ネット 久野美奈子	NPOだから必要な仕事とは何か？何のために活動しているのか考え、自分自身と向き合う
6	3月8日	20	知多地域NPO現場見学バスツアー (N)地域福祉サポートちた 市野めぐみ	見学先：ふれ愛⇒ゆいの会⇒岡田街並保存会（ガイド）⇒もやい 地域密着型NPOとまちづくり

～手づくりカフェ～ Ada-coda

市民活動支援事業

期 間	平成25年4月～平成26年3月
場 所	知多市市民活動センター 交流室
内 容	カフェ事業の運営・企画、教室事業の運営・企画
来 所 者 数	4658人
従 事 者	54人(登録シェフ23団体)

手づくりカフェ「Ada-coda」は、誰もが自分の色で輝ける場づくりを理念とし、老若男女問わず幅広い層の登録シェフによって「食」を通してコミュニティづくりを行っています。



親子うどんづくり教室



スイーツ教室



高校生レストラン

■□ 担当者のふりかえり □■

25年度は新規の登録シェフが5組あり、新しい風と活気溢れる年度であった。新登録のシェフによるスイーツ教室や親子クッキング教室なども行い、参加者の輪がより広がった。また、知多翔洋高等学校生活部による高校生レストランのランチ営業を行い、食を通じた社会体験・運営を学ぶ機会になった。今年度もシェフの“想いをカタチにする場所”としてサポートしていきたい。

担当 竹内ゆかり

25年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告一覧表

「特定非営利活動事業」

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期	収入	支出
I 人材育成・研修事業				20,464,260	16,983,933
(1) 福祉人材育成	安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成 (県の認定に準じたカリキュラムの実施)			16,426,360	13,335,436
① 介護職員初任者研修(通学)	ホームヘルパー養成	会員・大学生・高校生・一般市民 107人	知多市民活動センター(知多市)/年1回、日本福祉大学美浜キャンパス(美浜町)/年2回、半田市社会福祉協議会(半田市)/年1回	8,337,800	6,728,547
② 介護職員初任者研修(通信)	ホームヘルパー養成	名短 6人 日福大 35人	名古屋短期大学通信課程/年1回 日本福祉大学通信課程/年1回	3,873,560	3,234,889
③ 行動援護従業者養成研修講座	行動援護従事者養成	会員・学生・一般市民 109人	知多市/年1回、日本福祉大学/年1回、一宮市/年1回、豊川市/年1回	2,205,000	1,764,000
④ 喀痰吸引等研修講座	喀痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	介護職員 71人	知多市、西尾市、半田市、碧南市	2,010,000	1,608,000
(2) NPO人材育成	NPOについて市民をはじめ、行政・企業の人々に学びときっかけ、実践の機会を提供。また、団体設立、運営にかかわるリーダー、スタッフの育成			2,749,250	2,395,554
① NPOマネジメントセミナー	マルス魂から学ぶ理念経営	NPO従事者 30人	知多市民活動センター10月11日	27,000	15,000
② 日本福祉大学 NPO協働型サービ斯拉ーニング	学生を対象とした、市民としての責任意識を育むための教育プログラム	学生 69人	日本福祉大学、知多半島内のNPO活動現場/4月～H26年1月	755,500	489,612
③ 知多市まちづくり人材育成事業「大人の学校」	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	一般市民 延べ53人	知多市民活動センター/4月～12月15日	499,800	423,492
④ 協働のまちづくり事業「すっきりわかるNPO入門講座」(知多市委託)	NPOの入門講座	一般市民、知多市職員 延べ71人	知多市民活動センター/9月(4回)	219,450	219,450
⑤ 知多市協働促進事業地域協働ワークショップ開催(知多市委託)	コミュニティリーダー研修:地域の課題解決のための話し合いの場づくり	一般市民 延べ39人	知多市勤労文化会館大会議室 2月15日	105,000	105,000
⑥ 知多市新しい公共担い手育成事業「メンズカフェ講座」	まちづくりを担う人材の育成	一般市民 延べ19人	知多市民活動センター/ 2月19日,3月7,15日	157,500	157,500
⑦ インターン受け入れ	行政は協働、学生は就労を目的に、NPOの理解促進を図る現場体験。	愛知県職員10人 大府市職員2名 名短 5人	知多市民活動センター/愛知県職員7月～12月(6日間)・大府市職員8月(5日間)・名古屋短期大学7月、2月(10日間)	80,000	28,000
⑧ 豊明市高齢者ボランティアの研修等(豊明シルバー人材センター委託)	豊明市高齢者ボランティア制度の研修等運営及びガイドブックの作成 ①研修会②説明会兼研修会③資料納品	65歳以上豊明市民 延べ278人	豊明市文化会館 ①7月17日,11月27日 ②2月25日 ③ガイドブック200部・施設冊子450部納入	495,000	495,000
⑨ 東浦町職員協働研修	協働まちづくりを担う人材の育成 ①研修会②NPO現場見学バスツアー③まちづくりワークショップ	行政 延べ70人	東浦町役場 ①1月17日 ②1月31日 ③2月14日	210,000	262,500
⑩ 尾張旭市NPO講座	まちづくりを担う人材の育成 ①NPO基礎知識②知多地域NPO現場見学バスツアー③ワークショップ	尾張旭市民 延べ19人	尾張旭市渋川センター ①11月9日 ②11月16日 ③11月23日	200,000	200,000
(3) NPO現場見学バスツアー	市民活動の自発活動、草の根の活動の現場を知り、NPOを理解するという観点からNPOの現場を訪問し、現場を体感し、学習する研修バスツアー			1,288,650	1,252,943
① 通常バスツアー	定期的に行う見学ツアー(26人用・8人用)	会員・学生・一般市民 61人	知多半島のNPO組織/年5回 5/23 7/25 8/22 10/24 1/23	265,000	232,943
② オプションバスツアー	希望に応じてプランを作成するオプション見学ツアー	会員・学生・一般市民 362人	知多半島のNPO組織/年13回	1,023,650	1,020,000
II 情報・交流促進事業				1,139,783	1,825,541
(1) 会報発行	ニュースレター「SUPPORT NEWS」の発行	会員・学生・行政・社協一般市民 多数	本法人事務所/年6回	-	335,026
(2) WEBサイト管理	本法人ホームページの管理、情報提供 ※ホームページのリニューアル	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/通年	-	258,432
(3) 会員交流会	本法人会員交流会の開催 地域縁卓会議 テーマ「20年後の支えあいの姿」	会員 多数	知多市民活動センター/5月30日	-	10,000

事業項目/事業名		事業内容	受益対象者	実施場所/時期	収入	支出
(4)	子ども・若者支援者ネットワーク会議	子どもや若者を取り巻く環境や課題を共有し、各主体の連携をすすめる機会	行政 学校関係者 NPO、社協 延べ146人	知多市市民活動センター /年11回 4/17,5/16,6/27,7/18,8/19,9/27,10/9,11/19,12/26, 1/20,2/21	-	60,400
(5)	NPO等情報流通促進協議会	地域やNPOの活動を写真で紹介するサイト「愛知まちのたね通信」へ投稿するボランティア育成	会員・学生・一般市民 延べ16人	知多市市民活動センター/6月20日,1月17日	-	29,800
(6)	リーダー研修	①韓国ソウル研修 ②研修報告会	①理事5人・会員6人 ②NPO 一般市民10人	①ソウル市麻浦区ソミンサンマウル 11月27日～29日(3日間) ②東海市立市民活動センター 1月29日	1,139,783	1,131,883
Ⅲ 調査研究・提言事業					1,017,000	1,039,507
(1)	地域支え合い体制づくり事業(知多市補助)	フードバンク連携による常設型のコミュニティカフェ立ち上げを促進する ①ヒアリング②フードバンク説明会兼交流会	一般市民 延べ85人 サロン報告書4500部、 ワンディシェフ紹介冊子100部発行	①知多市内サロン30カ所 1月～3月 ②3月22日	1,017,000	1,039,507
Ⅳ 啓発相談事業					2,941,665	2,138,140
(1)	新しい公共支援事業成果普及啓発事業(愛知県委託) 【地域円卓会議普及啓発セミナー】	円卓会議の必要性と意義を学び、地域毎の協議の場の設置・運営の定着及びその設置支援	行政、NPO、社協、学生、一般市民 77人	あいちNPO交流プラザ 7月20日	466,400	497,120
(2)	地域円卓会議 縁結び人派遣	地域毎の協議の場の企画・設置・運営支援 ①孤立子育て家庭 ②まちづくり ③区防災の連携 ④認知症 ⑤⑥がんばる地域行動計画実践	①NPO・行政 延べ55人 ②一般市民 延べ83人 ③区長・社協・行政 延べ12人 ④NPO・企業・行政・社協・一般市民 延べ41人 ⑤住民33人、⑥住民36人	①愛知県子育て支援課 5回(9/9,10/7,11/18,12/16,1/20) ②阿久比町中央公民館301号室3回(2/2,9,16) ③クランティ半田 2回(2/2,3/16) ④知多市市民活動センター4回(2/5,19,3/5,19) ⑤石浜コミュニティセンター 2/18 ⑥緒川コミュニティセンター 3/11	647,180	385,693
(3)	心のバリアフリー推進事業(愛知県委託)	障がい者支援現場の課題や不安などを共有し、よりよい支援を学び合う機会づくり	育成会、支援機関、行政、社協、一般市民 179人	知多市体育館 12月11日	245,000	245,658
(4)	一宮市市民活動支援センター運営支援業務(サポートいちのみや)	①相談 ②NPO支援講座企画運営	①行政・NPO・一般市民 多数 ②行政・NPO・一般市民 延べ68人	一宮市市民活動支援センター(i-ビル) ①相談 34回 ②年間6回(10/5,11/2,12/7,1/11,2/1,3/8)	727,395	727,395
(5)	フードバンクプロジェクト@ちた	(N)セカンドハーベスト名古屋、常滑市社協との協働PJ。廃棄直前食品の有効活用およびNPOと社協連携による生活困窮者支援を目指す	NPO・行政・社協・ファミリーホーム 26団体(年間実績12.4トン)	知多市市民活動センター 開始説明会 9月9日、意見交換会3月22日 常滑市社協拠点/通年	20,500	15,000
(6)	講師/各種検討委員派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等の講師、まちづくり活動支援事業審査会委員等の派遣	学生・一般市民	当該地域の会場/通年	835,190	247,474
(7)	NPO法人設立・運営相談	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	本法人事務所/通年	-	13,500
(8)	行政訪問	知多半島5市5町の行政機関訪問	知多半島内の行政機関	知多半島内/随時	-	6,300
Ⅴ 市民活動支援事業					12,911,910	12,848,341
(1)	市民活動団体事務局支援事業	市民活動の自発的 継続的活動をめざすための事務局運営の支援			4,212,960	4,212,714
①	知多市障がい児運動クラブ「ふいつと」	障害のある子どもたちが運動を通じて、地域の人々との関わりを深める活動の事務局運営	知的障害のある児童・青年108人、学生・一般市民132人	本法人事務所/通年	441,000	435,614
②	小学校生活支援を考える「こども支援者のためのABC」	小学生の学校生活での現状と課題を整理し、解決策を考える活動の事務局運営	小学校生活支援員・一般市民延べ 113人	本法人事務所/通年	154,000	165,000
③	市民カフェ「Ada-coda」	ワンディシェフシステムのサロン運営のコーディネート	一般市民 多数4,658人 登録シェフ23団体(54人)	知多市市民活動センター/通年	3,617,960	3,612,100
(2)	知多市市民活動センター支援事業	市民協働のまちづくりをめざし、市民・コミュニティ・市民活動団体及び事業者が自発的に行う、共益・公益活動を促進するための事業を実施			8,698,950	8,635,627
①	受付・相談・情報等支援事業(知多市委託)	市民活動室の受付及び土日・夜間管理、相談・情報収集及び提供	一般市民・NPO関係者 多数 (相談件数156件)	知多市市民活動センター/通年	7,765,800	7,732,977
②	館内清掃業務(知多市委託)	軽度障がい、ひきこもり状態の若者等の中間的就労の場(社会参加につながる支援)	一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年	927,150	898,650
④	市民活動団体交流会「WAIWAI交流会」	市民と地域活動・団体の出会いの場	一般市民 多数	知多市市民活動センター/4月13日、10月5日、2月1日	6,000	4,000
合 計					収入 38,474,618	支出 34,835,462

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期
VI 会議関係			
(1) 通常総会	定款の定めるところによる通常総会開催	会員	知多市市民活動センター/年1回 (5月30日)
(2) 理事会	定款の定めるところによる理事会開催	理事	知多市市民活動センター/年7回 (5月20日、6月1日、7月22日、9月30日、11月25日、1月27日、3月17日)
(3) SMPP	中長期計画案策定プロジェクト会議	理事(自薦)	1月8日、2月12日、24日、3月10日、31日(全5回)

「人材派遣内容」

派遣先		事業内容
(1)	大学等講師派遣	愛知県内の大学への講師派遣
1	名古屋短期大学	「ボランティアワーク」
2	あいちシルバーカレッジ	「地域社会とNPO」
(2)	行政・各種団体講師等派遣	内容
1	大口町地域自治組織	大口町まちづくり協働フォーラム2014
2	NPO法人まち・ネット・みんなの広場	東海市プラザまつり
3	NPO法人りんりん	スタッフ研修
4	NPO法人ボランティアネイバース	新しい公共啓発フォーラム
5	あいち男女共同参加財団	ケアメン講座 現場だからわかる 介護のこんなヒント
6	中部プロボノセンター	地域福祉とボランティア活動
7	NPO法人エンド・ゴール	おせっかいツアー
8	NPO法人 知多地域成年後見センター	成年後見養成講座 講座運営業務
9	愛知県社会福祉協議会	「ボランティアコーディネーター養成講座」 活動上の問題・課題と支援方法
10	あま市企画政策課	ボランティア人材育成講座
11	地域円卓会議 縁結び人派遣	詳細は事業報告P8
12		
13		
(3)	各種検討委員会等委員派遣	
1	愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	
2	愛知県新しい公共フォーラム企画会議	
3	愛知県NPOと行政のテーマ別意見交換会(多文化共生社会づくりにおける異分野NPOとの連携・協働)	
4	愛知県内支援センター情報交換会	
5	2市2町障害者自立支援協議会委員	
6	知多2市2町障がい者支援ネットワーク会議 知多支部会	
7	NPO等情報流通促進協議会委員	
8	一宮市民が選ぶ市民活動支援制度審査委員会	
9	長久手市協働まちづくり事業活動助成金審査委員	
10	蒲郡市民企画公募まちづくり事業助成金審査委員	
11	知多市特別職報酬審議委員	
12	知多市子育て広場選定委員	
13	はんだまちづくり運営委員会	

25 年度決算報告



- 活動計算書
- 活動計算書（注記）
- 貸借対照表
- 財産目録
- 備品台帳
- 監査報告書

平成25年度
活動計算書

平成25年4月1日 から 平成26年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
1) 受取入会金	40,000	
2) 受取会費	817,000	857,000
2. 受取寄付金		
1) 一般寄付金	53,667	53,667
3. 受取助成金等		
1) 民間補助金	700,000	
2) 国・地方補助金	1,005,000	1,705,000
4. 事業収益		
1) 人材育成・研修事業		
① ヘルパー養成講座事業収益	16,426,360	
② NPO人材育成事業収益	2,749,250	
③ バスツアー事業収益	1,288,650	20,464,260
2) 情報交流促進事業収益		1,139,783
3) 調査研究提言事業収益		12,000
4) 啓発相談事業収益		2,941,665
5) 市民活動支援事業収益		
① 事務局支援事業収益	4,212,960	
② 市民活動センター委託事業収益	8,698,950	12,911,910
5. その他収益		
1) 受取利息	2,482	
2) 雑収入	49,862	52,344
経 常 収 益 計		40,137,629
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	14,489,425	
法定福利費	1,210,417	
福利厚生費	917,348	
人 件 費 計	16,617,190	
(2) その他経費		
売上原価	2,804,429	
講師料	7,086,184	
旅費交通費	509,819	
通信運搬費	538,173	
交際接待費	10,730	
減価償却費	158,984	
保険料	401,945	
燃料費	48,639	
消耗品費	600,733	
租税公課	12,200	
バスツアー経費	803,114	
施設利用料	433,744	
支払手数料	340,032	
新聞図書費	13,500	
印刷費	204,444	
会議費	110,946	
リース料	373,923	
研修費	1,171,290	
教材費	1,281,000	
実習費	1,197,956	
委託料	80,000	
雑費	36,487	
そ の 他 経 費 計	18,218,272	
事 業 費 計		34,835,462

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	716,000		
法定福利費	91,107		
福利厚生費	98,352		
人 件 費 計	905,459		
(2) その他経費			
講師料	120,000		
旅費交通費	6,480		
通信費	25,512		
交際接待費	5,000		
保険料	52,187		
消耗品費	32,940		
租税公課	905,600		
施設利用料	15,030		
支払手数料	29,568		
諸会費	57,000		
新聞図書費	52,950		
印刷費	9,536		
会議費	22,358		
リース料	31,646		
研修費	90,360		
雑費	12,846		
そ の 他 経 費 計	1,469,013		
管 理 費 計		2,374,472	
経 常 費 用 計			37,209,934
当期経常増減額			2,927,695
税引前当期正味財産増減額			2,927,695
法人税・住民税及び事業税額			71,480
当期正味財産増減額			2,856,215
前期繰越正味財産額			13,858,581
次期繰越正味財産額			16,714,796

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づく定率法(但し建物は定額法)

無形固定資産は定額法

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込経理によっています

2. 事業損益の状況

科 目	1) 人材育成・研修事業			2) 情報交流促進事業	3) 調査研究提案事業	4) 啓発 相談事業	5) 市民活動支援事業		合 計
	ヘルパー養成講座	NPO人材育成事業	バスツアー事業				事務局支援事業	市民活動センター受託	
I. 経常収益									
1. 会費収益							30,000		30,000
2. 寄付金収益									0
3. 補助金収益					1,005,000				1,005,000
4. 事業収益	16,426,360	2,749,250	1,288,650	1,139,783	12,000	2,941,665	4,212,960	8,698,950	37,469,618
5. その他収益									0
小 計	16,426,360	2,749,250	1,288,650	1,139,783	1,017,000	2,941,665	4,242,960	8,698,950	38,504,618
経常収益合計	20,464,260						12,941,910		
II. 事業費									
(1) 人件費									
給料手当	3,151,700	752,985	288,800	278,900	502,110	1,280,860	686,860	7,547,210	14,489,425
法定福利費	390,457	104,122	39,046	39,046	65,076	78,091	52,060	442,519	1,210,417
福利厚生費	232,808	54,781	19,725	29,105	41,292	73,654	42,749	423,234	917,348
人件費計	3,774,965	911,888	347,571	347,051	608,478	1,432,605	781,669	8,412,963	16,617,190
(2) その他経費									
売上原価							2,804,429		2,804,429
講師料	6,181,984	261,750			165,000	226,150	191,300	60,000	7,086,184
旅費交通費	134,250	36,310	10,970	18,199	7,440	216,810	84,840	1,000	509,819
通信費	152,361	75,645	31,074	222,982	11,661	12,881	22,009	9,560	538,173
交際費	5,730			5,000					10,730
減価償却費	158,984								158,984
保険料	270,065	52,852	29,669	5,725	7,634	10,232	18,134	7,634	401,945
燃料費		5,033	40,608			2,998			48,639
消耗品費	156,478	125,741	45,283	24,436	82,807	22,723	57,371	85,894	600,733
租税公課	200	1,000						11,000	12,200
バスツアー経費		144,710	624,654			33,750			803,114
施設利用料	123,840	70,730	16,740	7,230	6,840	17,240	183,564	7,560	433,744
支払手数料	129,360	88,704	48,048	11,088	14,784	18,480	14,784	14,784	340,032
新聞図書費		13,500							13,500
印刷費	31,696	11,420	4,765	1,408	118,003	26,014	8,958	2,180	204,444
会議費		58,185				17,419	29,742	5,600	110,946
リース料	148,449	94,937	51,425	11,868	15,823	19,778	15,822	15,821	373,923
研修費				1,169,750				1,540	1,171,290
教材費	1,281,000								1,281,000
実習費	757,956	440,000							1,197,956
委託費						80,000			80,000
雑費	28,118	3,149	2,136	804	1,037	1,060	92	91	36,487
その他経費計	9,560,471	1,483,666	905,372	1,478,490	431,029	705,535	3,431,045	222,664	18,218,272
小 計	13,335,436	2,395,554	1,252,943	1,825,541	1,039,507	2,138,140	4,212,714	8,635,627	34,835,462
事業費合計	16,983,933						12,848,341		
当期事業増減額	3,480,327			△ 685,758	△ 22,507	803,525	93,569		3,669,156

3. 役員及びその近親者との取引の内容

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
該当なし		
合 計	0	0

4. 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計	期末帳簿価額
建物				0		0
建物付属設備				0		0
構築物				0		0
機械装置				0		0
車両運搬具		1,271,879		1,271,879	158,984	1,112,895
器具備品	958,449			958,449	958,449	0
その他				0		0
合 計	958,449	1,271,879	0	2,230,328	1,117,433	1,112,895

5. 用途が制約された寄付等の内訳

用途が制約された寄付等の内訳は以下のとおりです。当法人の正味財産は16,714,796円ですが、そのうち用途が制約された財産はありません。

内 容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備 考
白寿会	0	700,000	700,000	0	助成金により自動車購入
知多市	0	1,005,000	1,005,000	0	コミュニティカフェ立上促進事業完了

平成25年度
特定非営利活動事業会計 貸借対照表

平成26年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	11,348,950		
仮払金			
前払費用	60,170		
未収入金	6,615,790		
流動資産合計		18,024,910	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	1,271,879		
減価償却累計額	△ 158,984	1,112,895	
工具器具備品	958,449		
減価償却累計額	△ 958,449	0	
有形固定資産合計		1,112,895	
(2) 無形固定資産			
電話加入権		86,590	
無形固定資産		86,590	
(3) 投資その他の資産			
預託金		9,930	
投資その他の資産		9,930	
固定資産合計		1,209,415	
資産合計			19,234,325
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,279,980		
前受金	475,000		
預り金	301,249		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	392,300		
流動負債合計		2,519,529	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,519,529
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		13,858,581	
当期正味財産増加額		2,856,215	
正味財産合計			16,714,796
負債及び正味財産合計			19,234,325

平成25年度
特定非営利活動事業会計 財産目録

平成26年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金(本部)	478,671		
現金(あーだこーだ)	213,835		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	3,726,900		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	5,275,816		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	883,517		
普通預金 JA知多 新知支店	71,221		
普通預金 知多信用金庫 知多支店	293,995		
通常貯金 郵貯銀行	307,705		
振替用口座 郵貯銀行	97,290		
現金預金合計		11,348,950	
前払費用			
会議室等利用料26年度分		60,170	
未収入金			
市民活動相談支援費 知多市	1,877,700		
市民活動センター日常清掃費 知多市	237,150		
市民活動センター夜間管理費	338,100		
メンズカフェ講座受託料 知多市	157,500		
フードバンク連携カフェ促進補助金 知多市	1,005,000		
協働促進事業ワークショップ受託料 知多市	105,000		
初任者研修講座料 日本福祉大学	2,555,800		
サービスラーニングバスツアー料 日本福祉大学	280,000		
審査委員報酬 一宮市	59,540		
未収入金合計		6,615,790	
流動資産合計			18,024,910
2 固定資産			
車両運搬具 別紙備品台帳		0	
工具器具備品 別紙備品台帳		1,112,895	
電話加入権 0562-33-8658	41,790		
0562-33-1631	44,800		
電話加入権合計		86,590	
預託金			
リサイクル預託金(タント)	9,930		
		9,930	
固定資産合計			1,209,415
資産合計			19,234,325

II 負債の部					
1 流動負債					
未払金					
	3月分給与	1,218,180			
	3月分通勤費	51,800			
	喀痰吸引研修実地研修費	10,000			
	未払金合計		1,279,980		
前受金					
	26年度年会費前受金	45,000			
	26度H2級受講料	280,000			
	26年度助成金 オールアイン	150,000			
	前受金合計		475,000		
預り金					
	源泉所得税	178,009			
	社会保険料3月分	100,240			
	市県民税	23,000			
	預り金合計		301,249		
	未払消費税等		392,300		
	未払法人税及び住民税		71,000		
流動負債合計				2,519,529	
2 固定負債					
固定負債合計				0	
負債合計					2,519,529
正味財産					16,714,796

備 品 台 帳

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

平成26年3月31日

台帳NO	品名	取得年月	取得価額	耐用年数	償却率	期首簿価	当期償却額	減価償却累計額	期末簿価	備考
1	ソニー ビデオ	H15.10.10	117,579	3年				117,579	0	一括償却
2	プロジェクター	H16.2.23	131,250	3年				131,250	0	一括償却
3	プロジェクター	H21.3.25	229,800					229,800	0	措置法特例
4	吸引シミュレータ	H24.12.21	128,760					128,760	0	措置法特例
5	軽管シミュレータ器具セット	H24.12.21	207,060					207,060	0	措置法特例
6	パソコン 富士通	H25.3.25	144,000					144,000	0	措置法特例
7	タント	H26.1.6	1,271,879	4年	0.500		158,984	158,984	1,112,895	
8								0	0	
9								0	0	
10								0	0	
11								0	0	
12									0	
13									0	
14									0	
			2,230,328			0	158,984	1,117,433	1,112,895	

監査報告書

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた
代表理事 岡本 一美 殿

特定非営利活動法人地域福祉サポートちたの平成25年4月1日から、平成26年3月31日までの事業年度の計算書類、すなわち活動報告書、貸借対照表および財産目録、ならびに関係帳簿、証拠書類の監査を行いました。

監査の結果、上記書類が一般に公正妥当と認められる特定非営利活動法人の会計基準及び定款に準拠しているものと認められること、ならびに適正にして正確に表示されているものであることを認め、ここに報告いたします。

平成 26年 5月 8日

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

監事 佐々木 幸雄

監事 加古 朗

平成 26 年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿

役職	氏名	所属
理事	いちかわ ゆきお 市川 幸夫	特別養護老人ホーム瑞光の里 施設長
理事	いまい ともの 今井 友乃	特定非営利活動法人知多地域成年後見センター 事務局長
理事	おかざき よしこ 岡崎 佳子	日本福祉大学社会福祉実習教育研究センター 事務室長
理事	おかど ひさこ 岡戸 久子	特定非営利活動法人もやい 代表理事
理事	しもむら かずみ 下村 一美	特定非営利活動法人ゆいの会 代表理事
理事	しもむら ひろこ 下村 裕子	特定非営利活動法人りんりん 理事長
理事	でぐち しん 出口 晋	特定非営利活動法人ゆめじろう 理事長
理事	なかい えみこ 中井 恵美子	特定非営利活動法人あゆみ 理事長
理事	にしむら ひろみ 西村 広美	特定非営利活動法人あかり 代表理事
理事	みしま ちとせ 三島 知斗世	特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ 調査研究部長
理事	やざわ ひさこ 矢澤 久子	特定非営利活動法人ネットワーク大府 理事長
理事	やまざき きえこ 山崎 紀恵子	特定非営利活動法人絆 代表理事
理事	おかもと ひとみ 岡本 一美	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表理事
理事	いちの めぐみ 市野 めぐみ	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 事務局長
監事	かこ あきら 加古 朗	加古事務所 代表（社会保険労務士、行政書士）

(順不同、敬称略)

26 年度事業計画/予算



- 事業計画書
- 活動予算書
- 部門別予算書

事業計画書

一、活動方針

1、2025年ビジョンに向けた中長期計画

—0～100歳の地域包括ケア実現のために—

2025年ビジョン (平成37年)	<u>0～100歳の地域包括ケアのまちづくり</u> 活発な市民活動を基盤に、専門機関と連携した地域のセーフティーネットが整い、高齢者はもとより、生活に困難を抱えるあらゆる世代の社会的弱者を包摂する、地域包括ケアのまちづくりが進んでいる。	
2019年度末までに (平成31年)	活動方針	<u>0～100歳の地域包括ケアを市民主体の持続可能なモデルへ転換する</u> ・資金循環 ・人材循環
2017年度末までに (平成29年)		<u>0～100歳の地域包括ケアモデルを実践する</u> ・モデルの見える化 ・子ども、教育、医療分野との連携 ・就労支援の充実
2015年度末までに (平成27年)		<u>0～100歳の地域包括ケアモデルに向けた地域資源を充実化する</u> ・人材養成 ・事業連携の強化 ・コミュニティアセスメントツールの開発

2、今年度の取り組み

- ① 福祉資格講座と合わせて、互助・共助活動(生活支援サービス)の担い手育成を行う
- ② 市町ごとの地域円卓会議設置支援を行うとともに、コーディネーター育成を行う
- ③ 小学校区等のエリアにおいて、地域資源実態調査を行いながら、ネットワーク形成を図る
- ④ 「ちた型地域包括ケア」として「0～100歳の地域包括ケアのまちづくり」を周知する機会をつくる

3、組織運営

- ① 人のマネジメント：多世代、多様な人材の活躍を促進し、活動のすそ野を広げる
引き続き雇用体制を整備し、ボランティアやインターンシップを受け入れ、ネットワークの拡大を図る
- ② 情報交流：会員ニーズに応え、地域に貢献する取り組みについて、会員や関係組織とコミュニケーションを図る
積極的に現場に出向き、会員交流会、各種研修会、地域円卓会議等を開催し、情報共有を進める
- ③ 資金マネジメント：会費・寄付金の拡大と認定NPO法人化の検討
資金獲得に努力するとともに、NPOの経営の基本である会員拡大をすすめる
- ④ 機関・会議運営
方針決定機関としての理事会の機能を高め、スタッフミーティングなど小刻みな事務局会議を開催し、的確な情勢判断、方針づくり、事業実施をすすめる

二. 特定非営利活動

	収入予定額	支出予定額
総合計	43,843,000 円	43,809,000 円
(うち公共事業)	10,957,000 円	10,983,300 円
(うち民間契約事業)	20,770,000 円	21,167,000 円
(その他自主事業)	12,766,000 円	12,308,700 円
収支差額	34,000 円	

I 人材養成・研修事業							24,538,000 円	23,547,500 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 福祉資格講座						17,540,000 円	16,402,000 円	
① 初任者研修養成講座	訪問介護従事者の養成	年間3回	半田市・知多市	一般60人	役職員等2名	3,900,000 円	3,627,000 円	
② 初任者研修養成講座		年間1回	日本福祉大学	学生80人		5,120,000 円	4,806,500 円	
③ 通信初任者研修養成講座		年間1回	名古屋短期大学	学生10人		1,200,000 円	1,116,000 円	
④ 通信初任者研修養成講座		年間2回	日本福祉大学	学生80人		5,120,000 円	4,806,500 円	
⑤ 行動援護従事者養成講座	行動援護従事者の養成	年間4回	知多市等	一般80人		1,600,000 円	1,488,000 円	
⑥ 喀痰吸引等研修講座	吸痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	年間2回	碧南市 知多市等	介護職員30人		600,000 円	558,000 円	
(2) NPO人材育成事業						5,972,000 円	6,113,500 円	
① マネジメントセミナー	「縁結び人」の派遣 地域円卓会議設置運営経験者(縁結び人)を円卓会議設置希望地域に派遣する	毎月1回	愛知県内	一般 行政等150人	役職員等2名	400,000 円	431,500 円	
② サービスラーニング	学生に自発的な体験学習を提供するための現場調整を行い、十分な振り返りとともに学生の成長を促す	通年	日本福祉大学	学生100人	役職員等2名	700,000 円	780,000 円	
③ インターンシップ	名古屋短期大学の学生に就業体験の機会を与え、NPOへの理解を促す(夏・冬)	年間2回	当法人事務所	学生4人	役職員等1名	80,000 円	80,000 円	
④ インターンシップ	愛知県若手職員にNPOの就労体験を通して、NPOへの理解を深め、協働を推進する基盤をつくる	通年	当法人事務所	愛知県2年目職員10人	役職員等1名	0 円	30,000 円	
⑤ 知多市協働研修事業	NPOに関する基礎講座を行い、活動者を増やし、団体運営の課題を解決する	事業契約期間	知多市	一般 行政等26人	役職員等2名	200,000 円	200,000 円	
⑥ 豊明市高齢者ボランティアの研修等に関する業務(シルバー人材センター委託)	豊明市高齢者ボランティア制度の研修等の運営及びガイドブックの作成	年間3回	豊明市	豊明市民150人	役職員等2名	495,000 円	495,000 円	
⑦ 知多市まちづくり人材育成事業(大人の学校)	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	通年	知多市	一般50人	役職員等1名	100,000 円	100,000 円	
⑧ 知多市新しい公共担い手育成事業(メンズカフェ講座)	まちづくりを担う人材の育成	年間3回	知多市	一般20人	役職員等2名	157,000 円	157,000 円	
⑨ 東浦町職員研修	協働まちづくりを担う人材の育成	年間3回	東浦町	行政延べ60人	役職員等2名	200,000 円	200,000 円	

⑩ Cラボ	日本福祉大学を拠点とする地域プラットフォームづくり (地域協働コーディネーター)	通年	知多半島	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	3,200,000 円	3,200,000 円
⑪ 半田市コミュニティ円卓	地域の課題解決のための対話の場づくり	年間3回	半田市	市民	役職員等1名	205,000 円	205,000 円
⑫ 半田市職員研修	協働まちづくりを担う人材の育成	年間3回	半田市	行政延べ60人	役職員等2名	235,000 円	235,000 円
(3)NPO現場見学バスツアー事業						1,026,000 円	1,032,000 円
① 定例バスツアー	年5回会員団体の現場を4か所見学するバスツアー 7月17日 2月24日	年間2回	知多市発着	一般40人	役職員等2名	200,000 円	202,000 円
② オプションバスツアー	依頼者のニーズに応じてプログラムをつくるバスツアー	随時	各地	一般7件		826,000 円	830,000 円

Ⅱ 情報交流促進事業						1,020,000 円	1,842,200 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 情報提供事業						0 円	782,200 円
① ホームページ	ホームページを通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	通年	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	363,200 円
② 会報発行	会報を通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	年間6回	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等2名	0 円	419,000 円
(2) 情報交流事業						1,020,000 円	1,060,000 円
① 会員交流会	会員相互の懇親を図り、情報交換に機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	知多市	団体会員 個人会員	役職員等3名	20,000 円	20,000 円
② 会員リーダー研修	会員団体代表者等による、地域福祉の先進地への視察研修を行う	年間1回	各地	団体会員 個人会員	役職員等3名	1,000,000 円	1,000,000 円
③ NPOと行政の意見交換会	テーマを設定し、関係者の協議の場を設営することで、地域の協働を推進する	通年	知多市	5市5町 NPO・行政	役職員等3名	0 円	10,000 円
④ NPO支援センター情報交換会	センター相互の懇親を図り、情報交換の機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	各地	NPO支援センター	役職員等2名	0 円	10,000 円
⑤ NPO等情報流通促進事業	安心なまちづくりのための地域情報の流通を促進する。	通年	各地	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	20,000 円

Ⅲ 研究調査・提言事業関係						4,000,000 円	5,156,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1)NPO・まちづくり研究調査提言事業(受託契約事業)						4,000,000 円	5,156,000 円
① ちた型地域包括ケアのまちづくり(モリコロ助成金)	地域資源をつむぎ、ちた型地域包括ケアのまちづくりを促進する	通年	知多半島		役職員等6名	4,000,000 円	5,156,000 円

IV 啓発相談事業							1,340,000 円	680,300 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 講師派遣 各種審議会・審査会・委員会等参画							840,000 円	180,300 円
① NPO・まちづくり講師派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。	通年	当該地域の会場。	学生、NPOやまちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等10名	770,000 円	105,000 円	
② 2市2町自立支援協議会	東海市・知多市・東浦町・阿久比町の障がい者支援機関のネットワーク会議	通年	2市2町	2市2町市民	役職員各回1名	0 円	5,300 円	
③ 愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	NPOと行政の協働に関わる課題を継続的に検討する	通年	愛知県	愛知県及び県民	役職員各回1名	20,000 円	20,000 円	
④ 一宮市1%審査会委員	市民が選ぶ市民活動支援制度に応募した団体の事業内容 活動の審査	通年	一宮市	一宮市民	役職員各回1名	50,000 円	50,000 円	
(2) NPO・まちづくり相談事業							0 円	0 円
① まちづくり相談事業	住民が主体となり地域が協働して行うまちづくり活動推進のための相談やコーディネートを行う。	通年	当法人事務所及び公共施設など	団体会員等	役職員等2名	0 円	円	
(3) NPO・まちづくり相談事業(受託契約事業)							500,000 円	500,000 円
① 一宮市市民活動センター運営支援	一宮市市民活動センターにアドバイザーを派遣し、協働提案事業や団体運営等の相談に応じる。	事業契約期間	一宮市	当該NPO及びその関係者	役職員等5名	500,000 円	500,000 円	

V 市民活動支援事業							12,945,000 円	12,583,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 市民活動事務局支援事業							4,150,000 円	3,807,000 円
① 知多市障がい児運動クラブ「ふいっと」	障がいのある子どもたちが運動を通じて地域の人々と関わりを深める活動の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員等1名	300,000 円	221,000 円	
② 小学校生活支援を考える「こども支援者のためのABC」	現在の学校におけるこどもたちの現状と課題を整理し、解決策を考える講座の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名	150,000 円	150,000 円	
③ 市民カフェAda-oda	ワンデイシェアシステムのサロン運営・コーディネート	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名	3,000,000 円	2,864,000 円	
③ 南粕谷ハウス	「めざせ！みんなの住みたいまち事業」事務局支援	通年	南粕谷ハウス	市民等	役職員等2名	700,000 円	572,000 円	
(2) 市民活動支援事業(受託契約事業)							8,795,000 円	8,776,000 円
① 知多市市民活動センター相談・支援	相談・情報収集提供・場所の提供等市民活動の推進に必要な業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	7,426,000 円	7,416,000 円	
② 知多市市民活動センター清掃事業	市民活動センター清掃・器具 資材の補充	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	962,000 円	962,000 円	
③ 知多市市民活動センター夜間管理事業	市民活動センター夜間利用時の管理業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	407,000 円	398,000 円	

平成26年度
活動予算書

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
1) 受取入会金	40,000		
2) 受取会費	835,000	875,000	
2. 受取寄付金			
1) 一般寄付金			0
3. 受取助成金等			
1) 民間補助金			
2) 国・地方補助金			0
4. 事業収益			
1) 人材育成・研修事業			
① ヘルパー養成講座事業収益	17,540,000		
② NPO人材育成事業収益	5,972,000		
③ バスツアー事業収益	1,026,000	24,538,000	
2) 情報交流促進事業収益		1,020,000	
3) 調査研究提言事業収益		4,000,000	
4) 啓蒙啓発相談事業収益		1,340,000	
5) 市民活動支援事業収益			
① 事務局支援事業収益	4,150,000		
② 市民活動センター委託事業収益	8,795,000	12,945,000	
5. その他収益			
1) 受取利息			
2) 雑収入			0
経 常 収 益 計			44,718,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
賃金給料	18,399,000		
法定福利費	1,836,000		
福利厚生費	1,052,000		
人 件 費 計	21,287,000		
(2) その他経費			
売上原価	2,340,000		
講師料	9,106,000		
旅費交通費	691,000		
通信運搬費	528,000		
交際接待費	34,000		
減価償却費	200,000		
保険料	282,000		
燃料費	23,000		
消耗品費	566,000		
租税公課	992,000		
バスツアー経費	485,000		
施設利用料	431,900		
支払手数料	367,000		
新聞図書費	60,000		
印刷費	416,100		
会議費	50,000		
リース料	366,000		
研修費	1,000,000		
教材費	1,718,000		
実習費	1,016,000		
委託料	1,840,000		
雑費	10,000		
そ の 他 経 費 計	22,522,000		
事 業 費 計			43,809,000

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	186,000		
法定福利費	19,000		
福利厚生費	10,000		
人 件 費 計	215,000		
(2) その他経費			
講師料	0		
旅費交通費	20,000		
通信費	15,000		
交際接待費	30,000		
保険料	10,000		
消耗品費	22,000		
租税公課	20,000		
施設利用料	9,000		
支払手数料	19,000		
諸会費	123,000		
新聞図書費	0		
印刷費	8,000		
会議費	100,000		
リース料	19,000		
研修費	250,000		
雑費	10,000		
そ の 他 経 費 計	655,000		
管 理 費 計		870,000	
経 常 費 用 計			44,679,000
当期経常増減額			39,000
税引前当期正味財産増減額			39,000
法人税・住民税及び事業税額			
当期正味財産増減額			
前期繰越正味財産額			
次期繰越正味財産額			

26年度 事業部門別予算書

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	1)人材育成・研修事業			2) 情報交流 促進事業	3) 調査研究 提言事業	4) 啓発相談 事業	5)市民活動支援事業		合 計
	ヘルパー 養成講座	NPO人材 育成事業	バスツアー 事業				事務局 支援事業	市民活動セ ンター受託	
I. 経常収益									
1. 会費収益									0
2. 寄付金収益									0
3. 補助金収益									0
4. 事業収益	17,540,000	5,972,000	1,026,000	1,020,000	4,000,000	1,340,000	4,150,000	8,795,000	43,843,000
5. その他収益									0
小 計	17,540,000	5,972,000	1,026,000	1,020,000	4,000,000	1,340,000	4,150,000	8,795,000	43,843,000
経常収益合計	24,538,000						12,945,000		
II. 事業費									
(1) 人件費									
給料手当	3,995,000	2,602,000	372,000	372,000	2,788,000	372,000	743,000	7,155,000	18,399,000
法定福利費	389,000	260,000	37,000	37,000	278,000	37,000	93,000	705,000	1,836,000
福利厚生費	223,000	149,000	21,000	21,000	160,000	21,000	53,000	404,000	1,052,000
人件費計	4,607,000	3,011,000	430,000	430,000	3,226,000	430,000	889,000	8,264,000	21,287,000
(2) その他経費									
売上原価							2,340,000		2,340,000
講師料	7,852,000	454,000			660,000		90,000	50,000	9,106,000
旅費交通費	151,000	114,000		20,000	195,000	126,000	85,000		691,000
通信費	150,000	45,000	15,000	243,000	30,000	15,000	15,000	15,000	528,000
交際費	14,000			20,000					34,000
減価償却費	200,000								200,000
保険料	175,000	30,000	17,000	10,000	20,000	10,000	10,000	10,000	282,000
燃料費			23,000						23,000
消耗品費	198,000	66,000	22,000	22,000	44,000	22,000	82,000	110,000	566,000
租税公課	390,000	131,000	30,000	30,000	80,000	30,000	90,000	211,000	992,000
バスツアー経費		50,000	435,000						485,000
施設利用料	173,000	22,000	12,000	5,400	41,000	5,500	158,000	15,000	431,900
支払手数料	174,000	58,000	19,000	19,000	39,000	19,000	19,000	20,000	367,000
新聞図書費								60,000	60,000
印刷費	26,000	18,500	10,000	3,800	342,000	3,800	10,000	2,000	416,100
会議費		30,000		20,000					50,000
リース料	174,000	58,000	19,000	19,000	39,000	19,000	19,000	19,000	366,000
研修費				1,000,000					1,000,000
教材費	1,718,000								1,718,000
実習費	400,000	616,000							1,016,000
委託費		1,400,000			440,000				1,840,000
雑費		10,000							10,000
その他経費計	11,795,000	3,102,500	602,000	1,412,200	1,930,000	250,300	2,918,000	512,000	22,522,000
小 計	16,402,000	6,113,500	1,032,000	1,842,200	5,156,000	680,300	3,807,000	8,776,000	43,809,000
事業費合計	23,547,500						12,583,000		
当期事業増減額	990,500			△ 822,200	△ 1,156,000	659,700	362,000		34,000